

学校 番号	70	学校名	蘇南高等学校
----------	----	-----	--------

令和7年度 第2回学校評議員会報告

1 日 時 令和8年2月19日（木） 15：50～16：50

2 出席者

〔評議員〕

南木曾町教育長 南木曾中学校長 蘇南産振代表
蘇南高校同窓会長 蘇南高校 PTA 代表 南木曾中学校 PTA 代表

〔学校職員〕

校長 教頭 事務長 教務主任 総合学科担当 進路指導主事
生徒指導主事 生徒会指導係主任

3 次 第

- ①学校長挨拶
- ②本年度の教育活動報告
 - (1) 各係より
 - (2) 今年度の取組、学校評価
- ③次年度以降に向けての学校の取組みについて
- ④意見交換

4 今回話題になった事項の概要

- ・学校公開日等が平日開催だと参加がしづらい。
- ・公立高校の希望者が減ってきている現状がある。全県挙げての取り組みも利用して取り組みを続けてほしい。
- ・固定化されたイメージに関しては継続的な発信が重要。探究活動の充実など本校の取り組みを積極的に発信してほしい。同時に総合学科そのものへの理解を進めるための発信も地道に続けていき、地元の中学校とのつながりを作ることが重要。
- ・蘇南高校には不登校の経験を持つ生徒をサポートする力があるということを感じる。蘇南高校では登校できるようになったという生徒、保護者の声を多く聞く。
- ・就職後、進学後に生活をするために必要なコミュニケーション能力、協調性などが育成できているのだろうということが生徒アンケートの回答からよくわかる。
- ・少人数教育により助けられる生徒がいる。生徒の発表から地域への思いを感じた。不登校の経験がある生徒にも活躍の場があり、成長できる学校であると感じる。
- ・固定化されたイメージについては、子どもの発信や教員の頑張りで改善できる。町民との共同の中でさらに学校をよくしていくことができる。生徒にとっての母校がなくならないように願っている。

5 成果と課題

ご提言を踏まえ、手厚い生徒支援や社会で必要な力の育成、探究活動と地域連携による学びの充実、総合学科の特性を生かした多様な学びの環境づくりといった成果をさらに伸ばすとともに、学校理解の機会拡大に向けた公開日程・方法の工夫や、学校の魅力向上と発信強化に一層取り組み、今後の学校運営に生かしていきたい。